(第1面)

産業廃棄物処理計画書

2022 年 6月 30 日

愛知県知事殿

提出者

住所 愛知県名古屋市中区錦一丁目 19番 24号 氏名 株式会社NIPPO 中部支店 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名)執行役員支店長 山縣 裕 電話番号 052-211-6571

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 12 条第 9 項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他 その処理に関する計画を作成したので、提出します。

	TACTOR CONTRACTOR
事業場の名 称	株式会社NIPPO 豊田出張所
事業場の所在 地	愛知県豊田市山之手 2-96
計画期 間	2022 年4月1日~ 2023 年3月 31 日
当該事業場において現に行	テっている事業に関する事項
1 事業の種 類	総合建設業
2 事業の規模	元請工事高 100,130 円
3 従業員 数	31 人
④産業廃棄物の一連	別紙のとおり
の処理の工程	

(日本工業規格 A列4番)

産業	美廃棄物の処理に係る管	理体制に関する事項		
	(管理体制図)			
	本社・社長			
	↓ ←【環	境安全部】		
	中部支店長 …(統括	責任者)		
	↓ ←【環	境安全品質保証グルー	プ】	
	愛知統括事業所			
	\downarrow			
	出張所 … (産業	廃棄物処理責任者)		
	\downarrow			
	工事現場施工担当者			
産業	養廃棄物の排出の抑制に		.13	
	1 現状	【前年度(2021 年	度)実績 】 	
		産業廃棄物の種類		
		排出 量	t	t
		(これまでに実施し	 た取組)	
		自社設計施工工事に	ついては、排出量を極力	減らす工法を採用
	2 計画	【目標】別紙内訳の	通り	
		産業廃棄物の種類		
		排出 量	t	t
		(今後実施する予定	 の取組)	
		今後も自社設計施工	工事については、排出量	を極力減らす工法
		を採用する		
産業	養廃棄物の分別に関する	事項		
	①現状	(分別している産業	廃棄物の種類及び分別に	関する取組)
		産業廃棄物と一般廃	棄物の分別を実施してい	るが、産業廃棄物
		に若干の一般廃棄物	の混入が見受けられる	

②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	一般廃棄物と産業廃棄物との区分けを従業員及び下請従事者に
	朝礼等において指導徹底する

(第3面)

自	ら行う産業廃棄物の再生	利用に関する事項		
	1 現状	【前年度(2021 年	度)実績】	
		産業廃棄物の種類		
		自ら再生利用を行った	t	t
		産業廃棄物の量		
		(これまでに実施し	た取組)	
		当社から発生する産	業廃棄物は、アスファル	ト塊及びコンクリート
		塊が大部分を占め、	これらはほぼ100%再	利用が図られているの
		で今後もこの状態を	維持する。	
	2 計画	【目標】別紙内訳の	通り	
		産業廃棄物の種類		
		自ら再生利用を行う	t	t
		産業廃棄物の量		
		(今後実施する予定	の取組)	
		木くず・廃プラスチ	ックについては、再生利	用促進に努めている中
		間		
		処理業者を選択し再	利用促進を継続する。	
自 4	ら行う産業廃棄物の中間 「	I		
	1 現状	【前年度(2021 年	度)実績】	
		産業廃棄物の種類		
		自ら熱回収を行った	t	t
		産業廃棄物の量		
		自ら中間処理により減量した	t	t
		産業廃棄物の量		
		(これまでに実施し	た取組)	
	2 計画		訳の通り	
		産業廃棄物の種類		

	自ら熱回収を行う	t	t
	産業廃棄物の量		
	自ら中間処理により減量する	t	t
	産業廃棄物の量		
	(今後実施する予定	の取組)	

(第4面)

自	ら行う産業廃棄物の埋立	エ処分又は海洋投入処分	に関する事項	
	1 現状	【前年度(2021 年	度)実績】別紙内訳の通	įβ
		産業廃棄物の種類		
		自ら埋立処分又は	t	t
		海洋投入処分を行った		
		産業廃棄物の量		
		(これまでに実施し	- た取組)	
	2 計画	【目標】別紙内訳の	通り	
		産業廃棄物の種類		
		自ら埋立処分又は	t	t
		海洋投入処分を行う		
		産業廃棄物の量		
		(今後実施する予定		,
産	業廃棄物の処理の委託に	工関する事項		
	1 現状	【前年度(2021 年	度)実績】 別紙内訳書の	の通り
		産業廃棄物の種類		
		全処理委託量	t	t
		優良認定処理業者へ	t	t
		0		
		処理委託 量		

再生利用業者	t	t
\mathcal{O}		
処理委託 量	<u>.</u>	
認定熱回収業者	^ t	t
の処理委託量		
認定熱回収業者以	外 t	t
の熱回収を行う業	者	
への処理委託	量	
(これまでに実施	<u> </u>	

当社より発生する産業廃棄物は、アスファルト塊及びコンクリート 塊が大部分を占めておりほぼ全量が再生利用されている

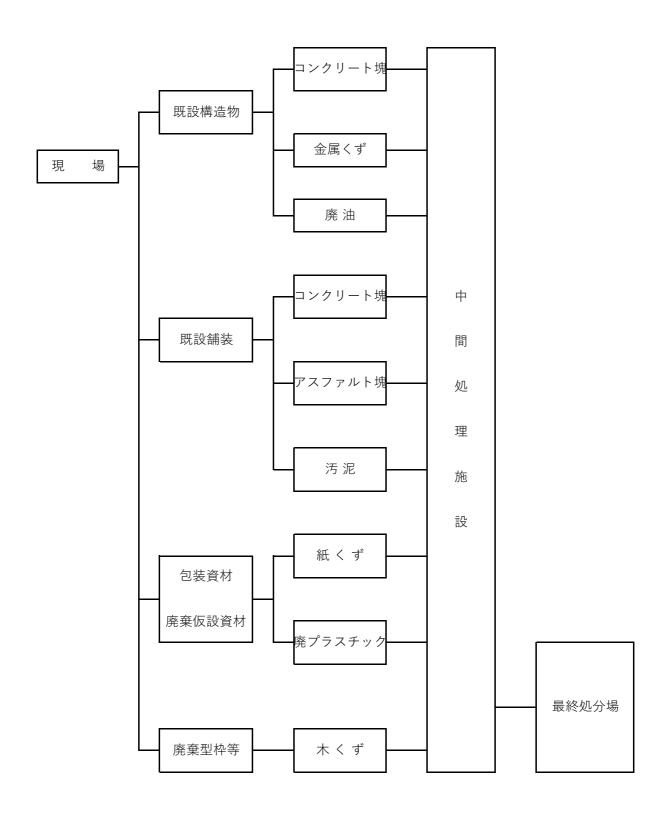
(第5面)

2 計画	【目標】別紙内訳の通り		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処 理委託 量	t	t
	再生利用業者への 処理委託 量	t	t
	認定熱回収業者への	t	t
	処理委託 量 認定熱回収業者以外の熱	t	t
	回収を行う業者への処 理委託 量		
	(今後実施する予定の取締	组)	
	廃プラスチックについて/ 中間処理業者への指導を		削減できるよう
			_

※事務処理欄	

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)① 欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)② 欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請 完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ 事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④ 欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
 - 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
 - 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
 - 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
 - 7 ※欄は記入しないこと。



[前年度(2021年度)実績] 別紙 1

名称 (任意の名称を記入してください) アスファルト コンクリート その併 ② 自ら再生利用を行った量(t) 0 0 ③ 自ら無旦収を行った量(t) 0 0 ⑤ 自ら熱回収を行った量(t) 0 0 ⑤ 自ら熱回収を行った量(t) 0 0 ⑩ 処理委託した全量(t) 40335 5385 ⑥ 自き熱回収を行った量(t) 0 0 ⑥ 自き熱回収業者への処理委託量(t) 4033.5 538.5 ⑬ 再生利用業者への処理委託量(t) 0 0 ⑦ 高定熱回収業者への処理委託量(t) 0 0 ⑦ 高定熱回収業者への処理委託量(t) 0 0 ⑦ 高定熱回収業者への処理委託量(t) 0 0 ⑦ 高定熱回収業者が必必難可収を 0 0		廃棄物の種類	がれき類	がれき類	がれき類	木くず	鉱さい		
排出量(t) 4033.5 自ら再生利用を行った量(t) 0 有った量(t) 0 自ら熱回収を行った量(t) 0 自ら熱回収を行った量(t) 0 原長認定処理業者への 0 原生利用業者への処理委託量(t) 4033.5 商定熱回収業者への処理委託量(t) 0 高定熱回収業者への処理委託量(t) 0 高定熱回収業者への処理委託量(t) 0 高定熱回収業者への処理委託量(t) 0 行う業者への処理委託量(t) 0		名称(任意の名称を記入してください)	アスファルト	<u>~</u>	その他				
自ら再生利用を行った量(t) 0 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量(t) 0 自ら熱回収を行った量(t) 0 傾身認定処理業者への処理委託量(t) 4033.5 腐皮認定処理業者への過程委託量(t) 4033.5 商生利用業者への処理委託量(t) 0 認定熱回収業者への処理委託量(t) 0 高定熱回収業者への処理委託量(t) 0 行う業者への処理委託量(t) 0	Θ	排出量(t)	4033.5	538.5	6	4	108		
自ら埋立処分又は海洋投入処分を 0 自ら熱回収を行った量(t) 0 自らか中間処理による減量(t) 4033.5 優良認定処理業者への 0 概理委託量(t) 4033.5 額定熱回収業者への処理委託量(t) 0 認定熱回収業者への処理委託量(t) 0 高定熱回収業者人の処理委託量(t) 0 行う業者への処理委託量(t) 0	(S)	自ら再生利用を行った量(t)	0	0	0	0	0		
自ら熱回収を行った量(t) 0 自らの中間処理による減量(t) 4033.5 優良認定処理業者への 0 原理委託量(t) 4033.5 商生利用業者への処理委託量(t) 4033.5 認定熱回収業者への処理委託量(t) 0 高定熱回収業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量(t) 0	(m)	自ら埋立処分又は海洋投入処分を 行った量(t)	0	0	0	0	0		
自らの中間処理による減量(t) 4033.5 処理委託した全量(t) 4033.5 優良認定処理業者への 0 再生利用業者への処理委託量(t) 4033.5 認定熱回収業者への処理委託量(t) 0 認定熱回収業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量(t) 0	(D)	自ら熱回収を行った量(t)	0	0	0	0	0		
処理委託した全量(t) 4033.5 優良認定処理業者への 0 処理委託量(t) 4033.5 商生利用業者への処理委託量(t) 0 認定熱回収業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量(t) 0	(C)	自らの中間処理による減量(t)	0	0	0	0	0		
優良認定処理業者への 処理委託量(t) 0 再生利用業者への処理委託量(t) 4033.5 認定熱回収業者への処理委託量(t) 0 認定熱回収業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量(t) 0		処理委託した全量(t)	4033.5		6	4	108		
再生利用業者への処理委託量(t) 4033.5 認定熱回収業者への処理委託量(t) 0 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量(t) 0		優良認定処理業者への 処理委託量(t)	0	0	0	0	П		
認定熱回収業者への処理委託量(t) 0 認定熱回収業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量(t) 0	<u>(Z)</u>	再生利用業者への処理委託量(t)	4033.5		6	7	107		
認定熱回収業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量(t)	<u>e</u>	認定熱回収業者への処理委託量(t)	0	0	0	0	0		
	(4)	認定熱回収業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量(t)	0	0	0	0	0		

別紙2

【今年度(2021年度)計画】

	廃棄物の種類	がれき類			
	名称(任意の名称を記入してください)	アスファルト			
Θ	排出量(t)	4000			
0	自ら再生利用を行う量(t)	0			
<u></u>	自ら埋立処分又は海洋投入処分を 行う量(t)	0			
(D)	自ら熱回収を行う量(t)	0			
\bigcirc	自らの中間処理による減量(t)	0			
9	処理委託する全量(t)	4000			
$ \ominus $	優良認定処理業者への 処理委託量(t)	0			
(13)	再生利用業者への処理委託量(t)	4000			
(3)	認定熱回収業者への処理委託量(1)	0			
(4)	認定熱回収業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量(t)	0			